

第34号

2023年(令和5年)3月10日
東北地区屋外広告美術業組合連合会
啓発事業委員会 発行
事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
TEL 022-257-0437
mail miyakoubi@yahoo.co.jp



とうぼく

AOMORI・IWATE・MIYAGI・AKITA・YAMAGATA・FUKUSHIMA

日本練しだれ桜並木



年頭のご挨拶

東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長 大戸邦男

(福島県屋外広告美術協同組合理事長)
(株)クリエイティブダイワ

二〇二三年の念頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。
皆様方には昨年もコロナ禍の中で大変ご苦労が多かった事とご推察いたします。又、ウクライナ問題に関連し多方面にわたる値上げラッシュを含め二重・三重のパンチにあつてはいる状況と考えております。

さて、この値上げラッシュの状況が昭和四八年のオイルショックの時に似ているように感じます。日本全国のスーパー店頭からトイレットペーパーや洗剤が消えたことは特に記憶に残っています。その当時の貸出金利は八%前後で預金金利が七%前後と記憶しております。当時(昭和四八年)戸建て住宅が八〇〇万円位で購入できたのがそれから僅かの後には一・五倍位の二〇〇万円まで一気に高騰したように記憶しております。勿論、お給料もそれなりに上がつて行つた事を覚えております。当時は新技術も開発され新しい商品が続々と発表され価格も上昇し、給料も上がりぐるぐるお金が廻つていると実感できる時代でした。

今年のお勧めの本を紹介させて頂きます。

「強い円」はどこへいったのか唐鑑大輔著です。銀行

さんとのコミュニケーションに役立つと思います。

結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご

協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせてい

ただきます。

その分も載せられれば皆さんワイン・ワインに成るのではないか。当然、賃上げに成った分は将来が不安だからと貯蓄に廻さずに今必要な教育とか消費財に廻す事を前提としますが。

ところで、私達の業界についてはイベント関係が少し戻ってきた状況です。政府の経済を廻す活動を優先させる方向と成了した事が、「コロナの第五分類」ではないでしょうか。しかし新築物件の状況についてもウクライナ問題による建設資材の高騰の影響により新しい建築物件の減少しており私達の業界にも影響を及ぼしております。こうしたなか私達の業界の中でも建築関係をメインにしている方々とイベント関係をメインにして方々では影響が変わっていると考えます。クライアント一社依存ではなく三割バッターでなくともクライアントの分散やあくまで本業の延長線上の業務によるお役立ちが大切ではないでしょうか。一社依存・一業務オンリードでなく社業を展開している会社が勝ち残ると改めてこのコロナ問題は私達に教えてくれたのではな

いでしょうか。

今年のお勧めの本を紹介させて頂きます。

「強い円」はどこへいったのか唐鑑大輔著です。銀行

さんとのコミュニケーションに役立つと思います。

結びに、今年も役員・会員の皆様のご指導・ご

協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせてい

ただきます。

本社 TEL 022-385-6891 福島店 TEL 024-545-7755

六丁目の店 TEL 022-288-3711 郡山店 TEL 024-935-3711

長町店 TEL 022-304-5722 会津店 TEL 0242-33-3711

米沢店 TEL 023-624-0151 いわき店 TEL 0246-25-5333

賀店 TEL 0238-23-4711 小名浜店 TEL 0246-54-5822

置店 TEL 0238-50-1516 原町店 TEL 0244-26-5693

～先端新規ビジネスへ その開発思想は果てしなく～
東北藤光 株式会社
www.t-tohko.co.jp

●各種看板資材取扱店●

〒983-0025
宮城県仙台市宮城野区福田町南1丁目2-46
TEL:022-254-0611
FAX:022-254-0608

レジャーに、お引越しに、工事作業に
至るまで
車のことなら何でも!!

BOXバン～ワゴン車
軽～普通車
平トラック・クレーン車
アルミバン
高所作業車
スカイマスター／スーパーデッキ

エックスレンタリース北都株式会社

X Rent a car URL <http://www.x-hokuto.com/>

本社	TEL 022-385-6891	福島店	TEL 024-545-7755
六丁目の店	TEL 022-288-3711	郡山店	TEL 024-935-3711
長町店	TEL 022-304-5722	会津店	TEL 0242-33-3711
米沢店	TEL 023-624-0151	いわき店	TEL 0246-25-5333
賀店	TEL 0238-23-4711	小名浜店	TEL 0246-54-5822
置店	TEL 0238-50-1516	原町店	TEL 0244-26-5693

第45回東北6県公共キャンペーン作品展

【概況】 令和4年11月5日、6日の2日間、青森県青森市「ねぶたの家ワ・ラッセ 多目的室2」に於いて、コロナ禍で宮城県・岩手県開催を見合わせたため3年ぶりでの作品展は青森県屋外広告美術業協同組合の担当により開催された。

東北各県より出展された全29作品は、統一テーマの「自然環境(地球)」により、各々が考え抜いたデザインやメッセージ性に加え、確かな技にも久々の作品展に対する熱い想いが強く感じられた。

初日の作品審査会では、審査委員長に八戸工業大学感性デザイン学部感性デザイン学科教授の宮腰直幸氏をお招きし、他に審査委員として、国土交通省都市局公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室企画専門官の下平弘和氏と青森県国土整備部次長の類家正剛氏(部長の宮本健也氏の代理審査)、第五代目ねぶた名人の千葉作龍氏のご協力を頂戴し、当連合会審査基準に則り厳正な審査を行っていた。御協力に心より感謝申し上げる。

またこの審査会では、当連合会技術開発委員会森副委員長(宮城県)と同委員会の五日市委員(青森県)の2名が審査会全般の運営を行い、審査状況を見届けていただいた。その結果入選8作品が決定したので、ご紹介したい。



第1位
国土交通大臣賞
福島県
(株)天狗堂 鍋谷 隆氏

立体的な地球の上に立つ7羽のペンギンで地球温暖化への警告を訴えた作品である。雰囲気は可愛らしいが、内容は深刻なものである。この作品を見た親子ができるであろう会話が想像でき、そこから地球温暖化について考えていく展開が想像できる作品である。



第3位
東北地区連会長賞
宮城県
(有)アカシヤ画房 小沼 信氏

同じく海洋ゴミについて、ゴミと魚、モノトーンとカラーを対比させることで海洋汚染の防止を訴えた作品である。構図が美しく、対比によって主張が分かりやすく表現されている。プレートに書かれたメッセージが若干読みにくくなってしまったのが残念であった。



第2位
(社)日広連会長賞
青森県
(株)エーアイサイン① 西塙 昌生氏

海洋ゴミをクジラの形に配置して海洋汚染の防止を訴えた作品である。ゴミの中にハートを一つ置くことでまだ希望があるように見える。初見では見逃してしまいそうだがよく見ると細かな工夫がされており、丁寧な作業が見て取れる。



第5位 サインクリエーター協会賞

青森県 (株)アート・サイン 竹ヶ原 隆夫氏



第4位 全国美術技能士会連合会会長賞

宮城県 (株)アベ美装 坂東 大地氏



第8位 優秀賞

青森県 (株)エーアイサイン② 濵谷 理恵氏



第7位 優秀賞

山形県 (有)京野工芸 京野 秀明氏



第6位 優秀賞

福島県 (株)クリエイティブダイワ 大戸 邦男氏

出展協力 全29社

青森県▶(株)エーアイサイン×2・(株)アート・サイン・(有)千葉看板
・(株)エーアンドエム・サイトウ看板店
岩手県▶(有)第一美工・(株)栄建×3 ・(有)オックス画房×2
秋田県▶(株)アートピアササキ・(有)うりた看板・カタムラ看板店
・テルイカンバン(有)
宮城県▶(有)アカシヤ画房・(株)アベ美装・(株)日の丸ディスプレー仙台
福島県▶(株)天狗堂・クリエイティブダイワ×2・(株)原町サイン・(有)芸プロ
山形県▶(有)京野工芸・(有)山形商美社・(有)尚文堂・山新建装(株)
・東北シルク(株)

※11ページに出展全作品を掲載しております。

『自然環境（地球）』という、様々な問題が含まれたテーマに対し、どのような切り口で問題を捉え、どのような解決を訴えるのか、審査をする側としても大変考えさせられる展示であったと思う。日頃の業務で培われた技術や表現が發揮され、いずれも見応えのある作品であった

*審査委員長 宮腰直幸氏
コロナ禍の影響により3年ぶりの開催となつた本作品展であるが、その間の想いを昇華させたような力作揃いであった。

【総評】

サイン資材から 大型品加工まで

いろいろな素材に
印刷可能！ワークエリア:
w1600×h∞(条件あり)×t40(mm)UVインクジェット
ダイレクトプリンターカルプ文字や複雑な形にも
対応のマルチカットマシン！ワークエリア:
w1600×h3000×t30(mm)大型カッティング
ルーター様々な樹脂関連製品、看板材料を
数多く取り扱っております。アクリルの切文字や
木材、紙の加工にも対応！ワークエリア:
w1200×h850×t20(mm)

レーザー加工機

あらゆる広告製品の「ものづくり」を提案してまいります。

看板・広告物に関する製作・材料選びは当社にお任せください。

〒990-2445 山形市南栄町1丁目1-56
TEL:023-632-2435 FAX:023-632-2438
E-mail:shop@craft-art.co.jp

MARUWA SHOKAI

スリーエムジャパン株式会社 特約加工販売店

株式会社 丸和商会

〒321-0921

栃木県宇都宮市瑞穂3-5-14

TEL:028-656-3611

東京・高崎・郡山・仙台・秋田・青森

<http://www.maruwashokai.co.jp>

とうほく



手元にある名簿によりますと平成20年には32事業所、昭和50年代には50事業所前後の組合員数だと記憶しております。組合員減少は他業種の組合でも同じように見受けられますが、我々の組合員減少問題は組合の存亡に係わるほどの事のように思えます。

秋田県の人口減少率は全国ワースト1

市には看板業を営む所が7事業所あり、其の内組合員が2社、元組合員が3社、他2社で機会があるごとに入会を勧めていますが、費用対効果があるのかと問われると、こちらも明確なメリットを答えることが出来ずに自分の力量の無さを実感しております。話は全く変わりますが、コロナ禍で

が、企画・設計(大袈裟かな)をしている時が面白かつたりします。いかに、手元に有る材料や道具類で作ることが出来るかを考えるのは結構、頭を使つて老化防止にもなるんですよ。出来栄えは手造り感いっぱいですけど。

具や機械工具を入れる道具箱、壊れた
プロッターの台を利用してワゴン
etc. 大半が余ったベニヤやコンパネ
等々有る材料、有る道具を使って製作

A close-up, low-angle view of the headstock and neck of a guitar. The headstock is black with silver tuning pegs and features the brand name "Ibanez" and a yellow logo. The neck is made of light-colored wood with dark frets. The guitar is mounted on a wall with a yellow strap.

事務局便り

今年は皆さまの地域はどうな感じでしょうか?まだ
まだコロナが流行つてしますね…仙台にいる長男がか
かつた時は、離れて暮らすため心配でした。気を付けて
いたのですが、こればかりはどうしてもなりませんね。

秋田は会員が一社減りました。人口も減る一方です。
下の子供も、秋田にこじわつまいなことと県外へ進学し
てしまします。気持ちはわかります…私もそう思つて
いました。ただ県外の友達が遊びに来た時、四季があつ
てあぱりじつと聞つてくれました。悪い事ばかりでは
ないですねーーー!

秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

● 中村塗料販売株式会社

秋田市寺内蛭根 3-24-15 TEL 018-863-2005

● 株式会社丸和商会

秋田市東通 6-94 グランデール東通101号 TEL 018-874-8731

●(株)システムアート

秋田市外旭川字田中 43-3 TEL 018-863-7514



近況報告

秋田県屋外広告美術協同組合 報 告

副理事長 瓜田智哉
(有限会社うりた看板)

青森県でも青森市や弘前市といった津軽地方は、市街地でも積雪100cmを超えるくらい雪が降ります。木村理事長や私の住む八戸市は、青森県の太平洋側（南東）に位置し、あまり雪は多くありません。雪は少ないですが風は強く「凍（しば）れる」という感じでしょうか。降った雪は天候によつて溶けたり溶けなかつたりします。日中溶けて夕方冷え込んでくるとブラックアイスバーンになります。また、溶けなかつた雪はトラックや乗用車のスタッドレスタイヤで押し固められミラーアイスバーになります。どちらも運転するには厄介で、あるかもしれないと思つていかないとすぐハンドルを取られたり後輪を振つたりします。緩い上り坂でも上がれないトラックや、緩い下り坂をタイヤをロックさせたままスーッと滑つていい車を時々見かけます。こ線橋や橋梁は事故多発地帯になります。通勤時間帯はよく大渋滞になるので、通常の

ついこの間、明けましておめでとうの挨拶をしたと思ったらあつという間に一か月が過ぎようとしております。冬は冬らしくと思いますが、雪に不慣れな地域にまで雪がどっさり降って交通をマヒさせたり、農作物に被害を与えたり、燃料費が高騰するといったニュースが飛び込んできます。皆様の地域はいかがでしょうか。

倍くらい時間的余裕を持たないと遅刻することになります。普段は六時頃の起床が、今は五時～五時半くらいでどうか。布団から出るのが少々つらいです。

こんな水の世界で暮らしてきたので、スケートは身近なものでした。小学校一年生から、スケート教室はありました。週末は友人とマイスケート靴をもつて屋外スケート場に行きました。小学生でもマイスケート靴を持っていて、ス

事長や私の住む八戸市は、青森県の太平洋側（南東）に位置し、あまり雪は多くありません。雪は少ないですが風は強く「凍（しば）れる」という感じでしょ
うか。冬の雪は天候によつて溶けたり

雪は天候によらず溶けたり溶けなかつたりします。日中溶けて夕方冷え込んでくるとブラックアイスバーンになります。また、溶けなかつた雪はトラックや乗用車のスタッドレスタイヤで押し固められミラーアイスバーンになります。どちらも運転するには厄介で、あるかもしけないと思っていかないとすぐハンドルを取られたり後輪を振つたりします。緩い上り坂でも上がりがないトラックや、緩い下り坂をタイヤをロックさせたままスーツと滑つてい

りませんでした。真似しようとしてもどうやればいいかわからない、教えてくれる人もいなかつたのでただただ羨ましいと思つたものでした。へとへとに至るまで滑つた後、帰り道では出店で揚げたてのアメリカンドッグをケチャップ

リンクのアウトコースを滑っているのが
ブレーキをかけたりしながら400m
かっこよく見えました。それとは対照
的にインコースを前傾姿勢であつとい
う間に追い越して何周も滑っているス
ピードスケーターは驚きました。ゆつく
りしたフォームなのにすごいスピードで
追い越していくのを見ては不思議でな



私たちが育つた町八戸・冬

青森県屋外広告美術業協同組合

副理事長 吉田 賢治
(株式会社)シキデザイン

に多い盛岡や日光の八回に比べても多いのがわかると思
います。現在は屋内四〇〇mリンクとアイスホッケー・
フィギュアスケート用の室内リンクが3カ所あり、私たち
の小さいころと比べると、とても恵まれた環境で隔世の
感があります。国体フィギュアスケートでは坂本かおり
選手が見事優勝したり、昨年十一月には羽生結弦選手
が横浜市に統いて二回目の単独アイスショー「プロローグ
」が開催されました。スピードスケートの高木三帆選手・
小平奈緒選手も全日本距離別選手権大会で来八され
るなど、世界のトップ選手が地元でみられる環境にある
というのはとても嬉しいです。また子供たちにとっては、
世界レベルの選手を間近で見られるというのはとてもい
い勉強になると思います。世界レベルのスピードや力感
います。チャンスがあれば、子供たちに孫たちにいろいろ
な物を見せ経験させたいと思います。

※写真は昭和4年ノ戸初のバイビンバーインボーナンス
事務局便り

八戸市提供

各県関係者へご案内を差し上げましたところ、たいへん多くの方からご出席の回答を頂きました。終了後の懇親会はとても賑やかな楽しきものとなりました。改めてお礼申し上げます。青森県を訪れて下さったありがとうございました。

また、しばらくなかった間に、近況報告をしあげ、時間が経つのが本当に短く感じられたひとときでした。今後、予定されている事業計画が、このまま繋がつてしまおうと願っています。

このまま繋がってこれまでのよひと願ひ
令和5年が、良い年であつまつむつに
本年もよひこへお願こじたしまわ

事務司員
野月
幸子

岩手



親の七光りと0を1にした先輩たちの偉大さ

岩手県屋外広告美術業協同組合 理事・総務財政委員長 佐藤 優
(有限会社ナイガイ)

私は「親の七光り」と揶揄される事

が嫌いじゃありません。むしろ「そうだよ。羨ましいでしょ?」と思います。周りにはそう言わると機嫌を損ねる人が多いので、少し変わっているという自覚はあります。

なぜそういうのか。先代の社長である父は既に他界していますが、そう言われるという事は、私の父親は成功者なのだと世間から評価されている気がしてとても誇らしいから。そして、そう

言られているうちは皆様の記憶から父が消えておらず、まだ父がどこかで生きているような気持ちになれるからです。

実際、営業や新規顧客の開拓を行なった事が無く、発注いただいた仕事のみで会社を運営し、PRするよりも当社を見つけてくれたお客様に向けた対応・製品のクオリティに驚き満足してもらう事で次に繋がるようベストを尽くすという方針の我が社にとつて、新規のお客様になぜ今回の仕事を発注していただいたのかを聞くと、未だに「先代社長さんのお世話をなつたからですよ」と数々の思い出話と共に教えて戴くこともあり、亡くなつて5年が経つた父に今でもトップセールスマンで

あり続けてもらつてることに感謝している。

ながらも、それはそれで不甲斐ないというか申し訳ない気持ちになつたりしますが、世間一般の親子からすれば別

が早かつた分、もう少しだけ天国にいながらトップセールスマンを続けても

らつて、親の七光りの恩恵を享受させてもらつちやおうかなと思つていますし、父も天国で「しようがねえな」と苦笑いでいるんぢゃないかと勝手に想像しています。

さて、これといった趣味もなく、様々な角度から降り注ぐ諸問題という名の火の粉を振り払うのに精一杯な毎日で、貴重な時間を割いてこの原稿を読んでくださる皆様にお伝えできるよう

な事柄は特にございません…。というのが正直なところですが、私が会社を世相や会社を運営していく上で、貴重な時間を割いてこの原稿を読んでくださる皆様にお伝えできるよう

に驚きながら非常に興味深く思うところです。私はまだ何も成し遂げておらず1を10にしたとしても、0を1にしたとしても、0を1にした人間には敵わない」ということです。

私はまだ何も成し遂げておらず1を10にしたなどとは全く思つていませんが、仮に何かを成し遂げられたとしたら、根を下へ下へと降ろします。どうしても咲けない時もあります。雨風が強い時、日照り続きで咲けない日、そんな時には無理に咲かなくともいい。その代わりに、根を下へ下へと降ろして、根を張るのです。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるために。

「ていねいに生きる」とは、自分に与えられた試練を感謝すること。

マスク暮らし3年、これが試練だとしたらいつか大きな花を咲かせるための準備期間と思い、丁寧に日々過ごしたいものです。今日も渡辺知子さんの格言に励まされ、横にそなえて戴くこともあり、亡くなつて5年が経つた父に今でもトップセールスマンで

LEDカーテンライトシリーズ
N-HQ
ニュー HQスレンディー AC100V

省エネ (50W→33W)
安心の3年保証
特殊レンズで
より明るく

幅15φ 配光角240°
よりネオンに近い形状
UV耐候3年 屋外対応

LED マルQ

あらゆる看板に
デコレーションに
安くて明るいマル球
カラー七色

LED開発・サイン関連資材販売
株式会社 アイ・エス・パートナー
AI-KOUGEI Group

<http://www.is-part.com>

TEL.03-5917-3680 FAX.03-5926-6423
E-mail:sales@is-part.com

宮城



パンデミックの終息と歴史からみる業界の今後

宮城県屋外広告美術協同組合

(副理事長・広告景観委員長 新崎 博)

(日の丸ディスプレー仙台株式会社)

いはずだ。

我々は良く器用貧乏と言われ、何にでもそつなく対応できる業界である。ネガティブに捉えられがちである「器用貧乏」だが、「変化に対応する」と考えれば強みにもなり得る。

依然として影を落としているコロナ禍に加え、外国に生産を依存したしわ寄せによるウッドショックに半導体ショック、更にロシアのウクライナへの軍事進攻による資材・エネルギー価格の高騰等、全ての業界に影響が及ぶ苦難の状況に我々はいると感じる。2020年初頭から始まつたパンデミックだが、人々の価値観や生き方を大きく変え来た。この3年間、様々な事を考えさせられたものである。考えさせられた事の一つに、我々が集う「看板業界」がある。事業の変革を求められる中、看板屋の本質を見出すべく業界の歴史を振り返り見た。

平安時代に使い始められたとされる商店の看板であるが、当時は干物や野菜などの商品を軒先に直接吊るす「現物看板」であった。江戸時代に入ると木板を掘り、漆などで文字を書き作られるようになり、後に浮世絵などの絵も使われるようになる。油を光源とした「行灯」もこの時代に多く使われ始めたようだ。明治時代になると漆の他に絵具などが使われ、カラフルな看板へ変わり、主材料であった木に加えトタ

ンやブリキが使われ始めた。ここまで主流で、業界の先人達が営んできた看板屋の原型と言える「書き文字屋」である。昭和に入ると看板づくりの進化が加速する。先ず、文字を書く相手が板材から、自動車、シャッター等と町の商店や企業の拡大と共に多様化し、同時に公共設備やインフラの発展と共に橋梁やガスタンクにも書き文字が重宝された。

次は材料の変化である。木製の面板の対候性、耐久性、重量等に伴う短所を補う「アクリル」の登場である。当初は書き文字屋も塗料を変えアクリルは書き文字屋も塗料を変えてアクリル板に文字を書いていたが、アクリル加工需要が増えるにつれ、書き文字に変わりアクリルをミシンで切る「切り文字」が貼られ、行灯看板や袖看板もアクリル製に置き換えられた。そして、書き文字とアクリル切り文字の小ロット生産と言う短所を補う形で、シルクスクリーン印刷やユニライトと言った加工方法が採用されて、精度や美しさもレベルアップした。しかし間もなく、加工時間や製造コストの短所を払拭する、塩

が加速する。先ず、文字を書く相手が板材から、自動車、シャッター等と町の商店や企業の拡大と共に多様化し、同時に公共設備やインフラの発展と共に橋梁やガスタンクにも書き文字が重宝された。

書き文字から始まつたと言つても過言ではない看板の業界は、機械化と製造技術を習得しながら変化を成して大型化に伴い、鉄骨加工なども手掛け始める。

パンデミックの終息も見え、新しいライフスタイル、新しい商売の方向にさらに進む。業界の進化の速度が落ちている今こそ、我々も先人たちのように業界を進化させ、「組合に入るメリット」を強調できるようにして行く事が、自社と業界の発展に大切であると感じた次第である。

第31回屋外広告士試験(仙台会場)実施状況

令和4年10月16日に全国一斉に「屋外広告士試験」が実施され、仙台会場で65名(受験申込72名)が、エルパーク仙台5階セミナーホールで受験した。12月16日に合格発表があり、13名の方が合格されている。

当日の試験運営は「宮城県屋外広告美術協同組合」の佐々木理事長を総括監理者に、他に地区連鈴木専務理事と地区連事務局秋葉、高橋の2名が行い無事終了している。

withコロナという生活はまだ継続していく気配が濃厚であるが、受験者の方が集中して当日望める環境があれば、条件の良い公共施設を確保したい。

なお、「第32回屋外広告士試験」の受験に関する情報は、春に公開されるので各県組合事務局や日広連HP等を確認してご対応いただければと思う。

R4.10.16 受験風景



未だコロナの終息は見えてきていました。
せんが、皆様はいかがお過ごしでしょ
うか？大寒波が襲来し、昨年より積
雪が多く厳しい寒さを感じております

り入れ、仕事の幅を広げることができればと思います。本来ならば研修会後、懇親会が行われるはずでしたが、コロナ禍のためやもなく開催されませんでした。参加された組合員の皆様、準

明けましておめでとひびきあつ。昨年も東北の組合員様、事務局様には色々とゞゞ指導と助言をしてゞゞ協力をいただき、如何にか一年を終えるゞゞがござました。ありがとうございました。

福島



福島県外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長 星臣

事務局便り

委員長 星 由
(ホシトモ看板)

どもたちの来場も多く賑やかな会場となり、開催できた事を心から嬉しく感じました。

その後、福島県ロボットテストフィールドにて、研修会が行われました。福島県の未来を担うロボット産業に関する研修内容で、今後はドローンで看板の点検などに役立つのではないかと感じました。看板業界にもロボットを取り

春にはコロナ感染症の位置づけが五類に移行すると言われております。個人的には、イベントの参加など以前のような活動ができるのではないかと、楽しみが増える気がします。

皆様もお身体に気をつけてお過ごしいただきたいと思います。

最後まで乱文をお読み頂きまして誠にありがとうございました。

最後に今年こそ、「田も平穏な日常が取り戻せること」を祈念しげ挨拶と致します。

事務局長 本田律夫

3年保証

デル(DEL)ライトIII
直管LED 電源別置型 (1灯・2灯用)

40W・32W・30W・20W TYPE
フルラインナップ

360°配光近日発売

内照看板用直管LED

電源(アルミケース)
防水性能:IP65相当
電源:Made in Japan

LEDサイン球
彩光球
1年保証
明るい・きれい・使いやすい

LEDモジュール
NEW
3年保証
(DC12V, AC100V)
各種モジュール
(DC12V, AC100V)
レンズ式 e+e対応

TEL (06) 6792-5000
FAX (06) 6792-5255

〒547-0041 本社 大阪市平野区平野北1丁目7番12号

〒144-0052 Tokyo office 東京都大田区蒲田1丁目1番7号620号室

TEL (03) 5480-5003
FAX (03) 5480-5004

[HOME PAGE] <https://www.kyowadenco.co.jp> [E-mail] kikaku@kyowadenco.co.jp



<http://www.c-daiwa.co.jp>
株式会社 クリエイティブダイワ

とうほく

早朝練習、休日には、仕事を通した仲間達とのラウンドが私のルーティーンとなつております。

また、SNSを利用してゴルフを趣味とする経営者仲間のグループを作りゴルフメンバーのマッチングを可能にして親睦を深めています。



男は20歳となり大学のゴルフ部で競技ゴルフをしています。

子供達が小中生だった頃は、ジュニアゴルフスクールを運営し週1回の基礎体力トレーニング・週2回のゴルフ練習場での打球練習、土曜日には、地元にあるHONMAゴルフ様からグリーン・バンカーマである新製品開発用の試打場をお借りし練習させていただきました。

そんな影響もあり子供たちが巣立つた現在もシーズンとなれば毎日の

幼い頃からゴルフを習いジュニアゴルフ競技会に参戦していた我が子供達は、現在、長女は23歳となり東京都内でゴルフのティーチングを仕事とし、長

ゴルフは社交の場としても有効で、普段では接点が持てないような人と繋がり、時にビジネスチャンスを得ることもあります。

任という考え方があり、どうしたら上手くいくのか、失敗を最小限に抑えることが出来るのか、常に自分と会話しながら工夫をこらしてコースを攻略し

A portrait of a middle-aged man with dark hair, smiling broadly. He is wearing a dark blue suit jacket over a white shirt and a patterned bow tie. The background is a warm yellow color. The entire portrait is set within a rounded rectangular frame with a pink border.

ゴルフと仕事の関係

山形県屋外広告美術協同組合

理事 渡部 芳久
(株式会社ワタベ工芸)

事務局便り

令和4年度は総会、パネル展、レクチャーションなどひと通りの行事を行つたことが出来ました。

また、やまがた広告景観「コンテスト」実行委員会主催の「第一回やまがた広告景観「コンテスト」の表彰式をタウンミーティングと同時開催し、これまでより一步前進したタウンミーティングになつたと思います。

まだまだ「ロナはおさまりませんが、今年度も気をつけながら活動していくたいと思います。今年もよろしくお願いします。

上達には、目標に向かって基本を忘れず一つ一つ技術を高めていく努力をすこ

ング練習してもなかなか上達しません。

スにおいても共通する重要なスキルだと言えます。

仕事においても目標の達成のために何か仕組みを変えた場合、結果が出るまでにはどうしてもタイムラグがあります。

目の前の結果が欲しくてではなく未来を見据えて、積み上げて行くことが大切であることこういうことが、ゴルフがビジネスや経営に似ているところです。

体力づくり、リフレッシュ出来ることも、仕事において元気よく効率的に働ける為には大切なこと。

ビジネスパーソンの趣味として今後、ゴルフに興味を持つことがあったならまずは打ちっぱなしから始めてみればいかがでしょうか。

令和4年度 屋外広告物点検技能講習会(新規・更新)

現在、東北地方の自治体での点検に関する条例改正が進み、屋外広告物の安全点検実施者資格として「屋外広告士」等の他に「点検技能講習会修了者」も含まれ専門家である屋外広告業者への期待と責任も大きくなっている。

この点検技能講習会修了者については平成29年1月の初回修了者に続き、8月の修了者も5年更新の時期を迎えたことにより、令和4年度には多くの講習会修了者の資格保持を念頭に1月、9月、12月の3回実施した。

更新講習会の実施については、猶予期間内で資格保持が確実に出来るよう今後も計画し実施していく予定である。更新時期に当たる修了者には、主催者である日広連やサイン協会より随時通知が届くので、猶予期間内の「更新」講習受講の機会を無駄にすることなく各自で資格の保持に努めていただきたい。この期間に更新講習を受講できない場合は、今ある講習会修了証は失効し、改めて新規講習会の受講が必要となる為、注意が必要である。

業界人鉄板の資格である「屋外広告士」の取得についても、毎年10月に試験が実施されるので、業務の合間に是非勉強して挑戦していただきたい。

なお、当連合会では、「屋外広告士試験対策実技(デザイン・設計)勉強会」を実施しているので、積極的に活用して受験に臨んでいただくことをお勧めしたい。

●令和4年度の新規及び更新講習会で講師を務めていただいたのは次の方々。

青森県組合:木村光徳氏(新規・更新)、木浪崇氏(新規)

岩手県組合:藤田健一郎氏(新規)

宮城県組合:佐々木慎太郎氏(新規・更新)、星川義和氏(更新)、森英源氏(新規)

山形県組合:服部正氏(新規・更新)

福島県組合:大戸邦男氏(新規・更新)、山田浩氏(新規)、高山晃氏(新規)

●会場係は、開催会場の所属県組合に基本協力を頂いている。

岩手県組合:佐藤寧氏

宮城県組合:鈴木章広氏

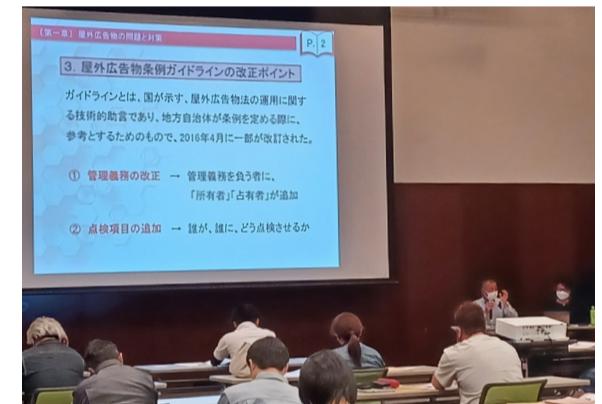
福島県組合:三室啓記氏、高山晃氏、大場淳二氏、箱崎宅弘氏、本田律夫氏

他に当連合会事務局2名

R4.1.15 第1回目
更新講習会 仙台市会場



R4.5.28
新規講習会 いわき市会場



屋外広告士試験実技対策 事前講習会

5回目の「屋外広告士試験実技対策事前講習会」は令和4年9月10日(土)に実技試験選択科目の「デザイン」と「設計」の2クラスに分かれ、宮城県立仙台高等技術専門校内の2教室内で実施した。



《デザインクラス》

受講者7名は、講師は石川菜々絵氏(宮城県立仙台高等技術専門校サインデザイン科・職業訓練指導員)から今回初めて阿部憲子氏(宮城県組合員社員)に担当していただいた。

指導テキストに沿って授業が進められ、質問を受けながら実際に手を動かしながら本番の試験を意識した講習会が行われた。



《設計クラス》

これまでの最多受講者数の9名については、これまで同様に木村光徳氏(東北地区連副会長・青森県組合理事長)に指導していただいた。

受講者の皆さんには指導に沿って、想定問題に熱心に取り組んでおり、解説や試験時の注意事項も含めた取り組み方法に耳を傾ける姿が印象的な講習会となった。

地区連・宮城県事務局便り

今シーズンは大寒波が襲来し降雪も多く連日の真冬日で水道管が凍結破裂したりと日常生活に難儀されているのではないでしょうか。

さて、一年半ほど前から「昭和レトロ」がブームとなり、その代表格が西武園ゆうえんちなのです。昭和レトロをテーマにリユースアルチケットの売上が、なんと13倍になつたとか。儲かる昭和メソッド。令和の時代に昭和の手法が再び注目されているそうですよ。

この好機が、我が看板業界にも押し寄せてくる気配が・ネット広告の時代に数十か所の野立て看板だけで宣伝して売上が倍増になつた歯科医院。その屋外広告物とは、黒色をバックに文字は黄色で表示、女性受けが良いピンク色をバックに院長の大きな顔写真を載せ、見た人の目をくぎ付けにインパクトを与える、看板の設置は1kmおきに連立させアピールですよ。

屋外広告物を上手に活用してくれ人が増えて、我が屋外広告業界もより一層、令和5年の卯年にピョンと飛び跳ね益々発展飛躍の年となりますように！ 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

事務局員 秋葉 久美

事務局長 高橋ちよ子

昨年も変わらぬお力添えを頂戴しました。

また、大変有難うございました。

また増えそうです。

さて、先日、久々に東京の息子から復活し、嬉しい再開の機会が今年もまた増えそうです。

『あんなにロづけてくれたのに…』やめようポイ捨て

『あなたにできることをやさよう。

うー』私『……ありがとう。お祝い

メール早くない？ 年取るの明日だけ

どなあ』と返すと、「あと、2時間。も

はや変わんないでしょー」と息子。

『まあね…』気分的には微妙に違つ

かな、との言葉を飲み込むも息子か

らの連絡はやっぱり嬉しい。

最近は娘に会つ時以外は母の顔を

忘れ、時に妻の顔をも忘れるといつ

日々。年に一度、様々な「おめでとう

に心躍りつつも普段忘れてている自分

自身を再確認しているような気がし

ます。まずは、コロナ禍で会えずにつ

る母に力を与え、今度息子と会つた

時に「いつもの母だねー」と安心して

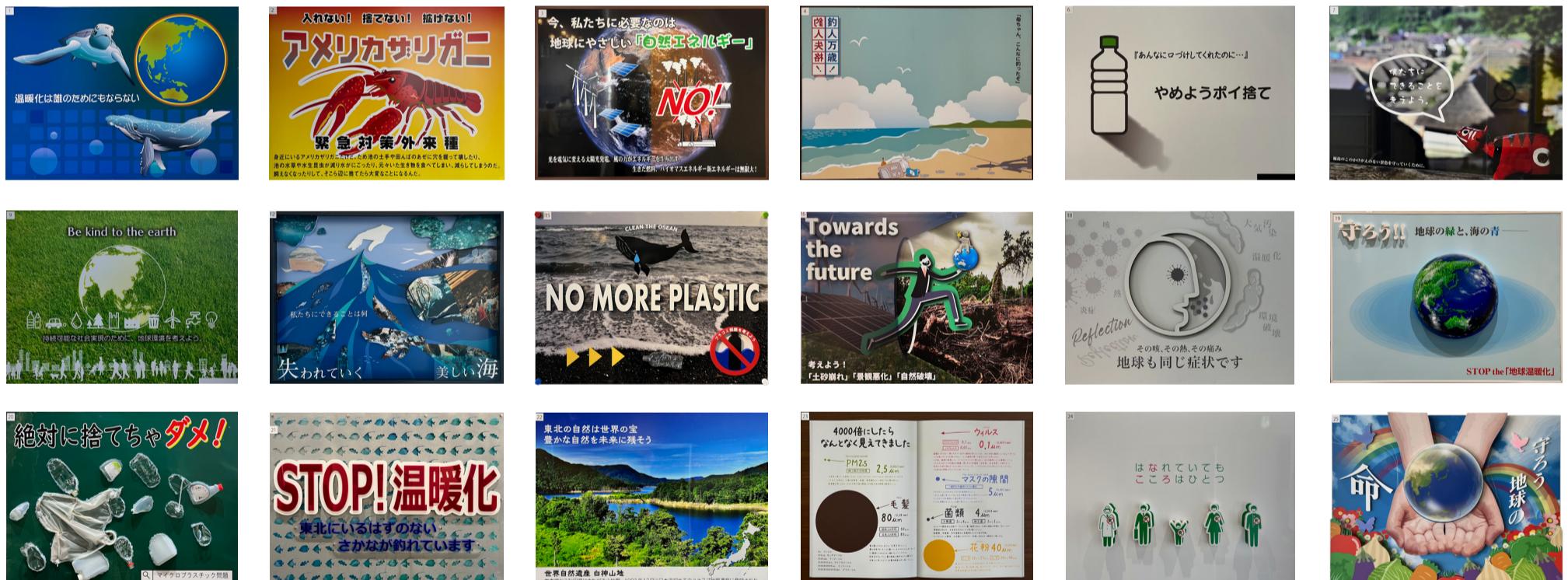
もうかるように、浅い呼吸で突っ走つ

てしまつた昨年を反省し、ゆっくりと

深呼吸をしながら、気持ち新たにこ

の1年を過ごしたいと思ひます。

皆様、今年も宜しくお願い致します。



今回、東北6県公共キャンペーン作品展開催でき、作品を掲載できること大変うれしく思います、そして4年ぶりの東北大会総会3月10日青森での開催、皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

コロナ発生から4年目そしてウクライナ戦争での影響で物資や資材高騰、社会の在り方、経済活動のシステムが激変しております。パソコンでのデザイン・ネットでの売買は当たり前、リモートでの会議等々、目まぐるしく進化してゆく中で、屋外広告業界を取り巻く環境においても、それに対応できなければ取り残されていく状況にあります。

私も70歳を過ぎ取り残されて行く一人です、後は若い人にお任せですねよろしく！

そんな中パソコンを使いこなせる人を見ると羨ましくなります。

木村さん機関紙今年も宜しくお願ひ致します。

編集後記



啓発事業委員長 石井 正幸
編集・製作 木村 光徳